

報道機関各位

熊本大学

公開イベント

「ポップアフリカ 2016@熊大—Africa New Generation!!
普段着のディープなアフリカⅡ」の開催について

この度、熊本大学文学部文化人類学研究室では、ポップアフリカ 2016@熊大を開催することとなりました。

ポップアフリカは、昨年度一橋大学を退職された岡崎彰先生を中心として過去二回、関東地区（国士舘大学、一橋大学）で開かれ、盛況を博したアフリカ研究のユニークなイベントで、関東では注目されている公開研究会です。今回は、若手研究者を中心とした初めての九州地区での企画・開催となります。

つきましては、広く一般の方へお知らせいただくとともに、当日の取材方、よろしくお願いたします。

記

【日時】平成28年2月28日（日）9:45-19:00

【場所】発表：熊本大学 黒髪北キャンパス 文法棟1階A3教室

ライブ：熊本大学 黒髪北キャンパス くすのき会館レセプションルーム
(熊本市黒髪2丁目40番1号)

【対象】興味がある方はどなたでも

【参加費】無料（事前申込不要）

【使用言語】日本語（一部英語〔通訳なし〕）

※詳しくは別紙チラシをご覧ください。

【お問い合わせ先】

熊本大学文学部

担当：慶田 勝彦、香室 結美

TEL：096-342-2469

Mail: kamuro.yumi@gmail.com



POP AFRICA 2016 @KUMAMOTO UNIVERSITY

Africa New Generation!! Deep Africa in Everyday Wear II



熊本在住の表現者
坂口恭平氏も現れる…かも!?

ポップアフリカ2016@熊大 Africa New Generation!! 普段着のディープなアフリカII

アフリカ各地をフィールドワークしてきた若手研究者&移動しながら音楽を奏で続けてきた国内外のミュージシャンたちが「とにかく面白い」と思っているものごとを知的・感覚的に伝えます。松田美緒with Oswald Kouame & N'Zassa Musicが初来熊!!
さまざまな声と音にあふれた1日をお楽しみください。入場無料、どなたも自由に参加できます。

2016年

日程 / **2月28日(日) 9:45-19:00**

場所 / ★発表@熊本大学黒髪キャンパス北地区文法棟A3教室
★ライブ@くすの木会館レセプションホール

交通アクセス / 文学部HP
<http://www.let.kumamoto-u.ac.jp/access/index.html>

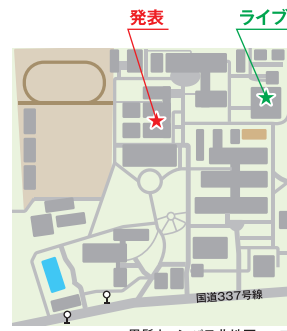
対象 / 広く一般公開、参加費無料

言語 / 日本語+一部英語(通訳なし)

お問い合わせ / 慶田研究室 (TEL: 096-342-2469)
香室 (Email: kamuro.yumi@gmail.com)

LIVE 17:00-19:00

松田美緒withオズワルド・コアメ&
ン・ザッサ・ミュージック



黒髪キャンパス北地区マップ



LIVE
17:00-19:00



オズワルド・コアメ

Oswald Kouame (パーカッション&ヴォーカル)

アフリカン・バンド「N'Zassa・ミュージック」のリーダー、西アフリカ・コートジボワール出身。アフロ・ビート、ジャズ、ラテン、レゲエ、ファンク、R&B、その他様々なジャンルの音楽(N'Zassa)を演奏する。コートジボワール国立オーケストラやアフリカの伝統的な舞踏劇団など、パーカッションのリーダーとして数々のグループとアフリカ、ヨーロッパ各国でフェスティバル、コンサートに出演。スティビー・ワンダー、リチャード・ボナなど世界的な音楽家たちと共演やレコーディングを行った。浜松町アフリカン・レストラン「カラバッシュ」にて、レギュラー出演(毎週金曜夜)。



山口亮志

Ryoji Yamaguchi (ギター)

イスラエルで生まれ、幼少期よりギリシャ、メキシコ、日本、エル・サルバドルや米国で生活。クラシックギターをベースに自作曲、セファルディ民謡、タンゴやケルト音楽などを演奏する他、能楽師や和楽器奏者とのコラボレーションなど、多岐に渡って活動中。日本国内をはじめ、アメリカ、ジャマイカ、オランダ、スロベニア、フランスで演奏。



タブー・ンゴンゴ

Tabu Ngongo (サクソックス&パーカッション&ヴォーカル)

コンゴ民主共和国出身。ケニアでゴールドディスクを受賞した伝説のバンド「Mangelepa」、東アフリカNo.1バンド「Vundumuna」のサクソフォニストとしてアフリカ6カ国及びオマーン、マレーシア、韓国などで演奏した他、バンドのサポートメンバーとしてカナダ、ルーマニアなどでも活動。外務省主催アフリカンフェスタ、経済産業省主催アフリカンフェア、アフリカンフェスティバル横浜で演奏。

松田美緒 Mio Matsuda (ヴォーカル)

土地と人々に息づく音楽のルーツを魂と身体で吸収し表現する「現代の吟遊詩人」。その声には彼女が旅した様々な地域の魂が宿っている。ポルトガル語・スペイン語圏の国々で、ウーゴ・ファトルーソ、カルロス・アギーレなど現地を代表する数々のミュージシャンと共演。南米やヨーロッパ、韓国など世界各地で公演を重ねている。2014年、3年がかりのライブとフィールドワークの集大成として初のCDブック「クレオール・ニッポン うたの記憶を旅する」を発表。ブラジル・ハイ移民の歌を含め、日本各地の忘れられた歌を現代に瑞々しく蘇らせた作品は高い反響を呼び、文藝春秋「日本を代表する女性120人」に選ばれる。

Mio Matsuda with Oswald Kouame & N'Zassa Music Live Performance

松田美緒 with オズワルド・コアメ&N'Zassa・ミュージック 時間/17:00-19:00 場所/くすの木会館レセプションホール

旅する歌手・松田美緒が最強のアフリカンバンドを連れてPOP AFRICA にやってくる!
オズワルド・コアメ&N'Zassa・ミュージックは、アフリカの大地の祝福を受けた音の魔術師!
無から音を創りだし、色鮮やかな絵を描き出し、誰もが歌い踊りださずにはいられない!!

9:15 開場・受付開始 Reception Opens

9:45 開会挨拶 慶田勝彦 Opening Remarks (Katsuhiko Keida)

Session 1 10:00 -11:25 抗する/交差する:スラム、呪術、抗一妖術

Counteract/Intersect: Slums, Magic, Dewitchers

- ①八木達祐、立命館大学 (Tosuke Yagi, Ritsumeikan University) 「傍らのスラムツアー:ケニア・ナイロビのツアーガイドの事例から」(Slum Tour as an Ordinary Event: With Special Reference to the Activities of Tour Guides in Nairobi, Kenya)
 - ②須田征志、南山大学 (Masashi Suda, Nanzan University) 「都市における伝統医療従事者の治療実践」(The Treatment of Urban Traditional Practitioners)
 - ③慶田勝彦、熊本大学 (Katsuhiko Keida, Kumamoto University) 「ケニア・ギリアマにおけるポップ・セラピー:抗一妖術者の模倣と笑い」(Pop Therapy Among the Giriama, Kenya: Dewitcher's Mimicking and Giggling)
- Commentator: 梅屋潔、神戸大学 (Kiyoshi Umeya, Kobe University)

11:25-12:15 ランチタイム・セッション:映像+展示

Lunch Time Audio-Visual and Exhibit Session

Session 2 12:15 -13:40 動く/変わる:グローバル化、紛争、アイデンティティ

Move/Change: Globalization, Conflict, Identity

- ①橋本茉莉、九州大学 (Eri Hashimoto, Kyushu University) 「副大統領は予言の政治利用に成功したのか?:南スーダンに広まる予言の謎とフィールドワーカーの憂鬱」(Of Politics and Prophecy: Prophetic Strategies in South Sudan Politics)
 - ②ジョシュア・リカード、熊本大学 (Joshua Rickard, Kumamoto University) 「人の流れ、移ろうアイデンティティ」(Human Flows, Fluid Identities)
 - ③仲尾周一郎、京都大学 (Shuichiro Nakao, Kyoto University) 「アイデンティティを(再)可視化する:21世紀東アフリカにおけるヌビ文化」((Re) Visualizing Identity: Nubi Culture in 21st Century East Africa)
- Commentator: 岡崎彰、AA研 (Akira Okazaki, Research Institute for Languages and Cultures of Asia and Africa)

*N'zassa[ン・ザッサ]とは、色彩に富んだ、カラフルな、という意味のパワレ語です。パワレ語とはコートジボワールで話されている諸言語の中のひとつです。

Session 3 13:45-15:20 ふれる/魅せる:生、融合、感知

Contact/Attract: Living, Mixing, Sensing

- ①松田美緒、オズワルド・コアメ、タブー・ンゴンゴ、山口亮志 (Mio Matsuda, Oswald Kouame, Tabu Ngongo, Ryoji Yamaguchi) 「クレオールな私たち~融合する音楽~」(Creole Us~N'Zassa Music~)
 - ②香室結美、熊本大学 (Yumi Kamuro, Kumamoto University) 「「キャトル」ウォーク?: ナミビア、ヘレロ女性のファッションと歴史的創造」('Cattle' walk?: Fashion and Historical Creation Among Herero Women in Namibia)
 - ③吉田優貴、明治学院大学 (Yutaka Yoshida, Meiji Gakuin University) 「炊事洗濯掃除ダンス?!:ケニア、聾の子供と人々の暮らし」(Cooking-Washing-Cleaning-Dancing?!: Everyday Life of Deaf Children in Kenya)
- Commentator: 当日発表! お楽しみに。

15:25-15:55 S. グラッシ監督ドキュメンタリー「鎖につながれた男」について

シモーネ・グラッシ

(Simone Grassi, Producer/Filmmaker, On *The Man in Chains* Directed by S. Grassi)

16:00-16:30 フリートーク:陽気で難解なアフリカ

司会 岡崎彰 (Chair Akira Okazaki, Free Conversation: Optimistic and Enigmatic Africa)

19:00 閉会挨拶 Closing Remarks